

## 小さな人たちの大きな夢 総務委員長 外所 賢二

日頃「当連盟」の会員として、お世話になっています本妙寺こども園の外所（とどころ）です。図らずもこの度、理事に推薦され総務委員長を拝命しました。もとより自らの経験不足・時間不足を感じているところですが、これからは理事長を始め連盟幹部の方々や経験豊富な先輩諸氏に広くご指導を戴きながら、無理のない範囲で、素晴らしい伝統の組織力、行動力等を少しでも引継ぎ発展させたいと思います。



私達を取巻く環境は、少子高齢化、要支援児増大等をはじめ政治経済社会の課題が急拡大しています。また、世界中で異常気象・大災害の発生、CX,DX,GX,生成 AI など科学技術の急進展、国内外の対立分断・紛争殺戮の激化など、日々それぞれの激しさを増しています。

出来る範囲で、この大変革の時代に相応しい委員会課題に対して委員全員で明るく自由に取り組み、しっかり議論して加盟各園の一層の発展と幼児教育・保育の魅力向上に少しでも役立てたら幸せです。

皆様のご指導とご協力を心よりお願い申し上げます。



## 人材委員長就任にあたり 人材委員長 吉岡 純子

はじめまして。北区植木町の和幸保育園の吉岡純子です。この度、人材委員長の役を拝命いたしました。園長3年目で経験は浅いのですが、皆さまにご指導いただきながら、各ブロックの人材委員の先生方と協力して、熊本市保育連盟の会員園の皆さまと養成校を繋ぐパイプ役として全力で取り組む覚悟です。



どのような役割を担うのか、想像するだけで職責の重さに押しつぶされそうですが、「養成校ガイダンス」、「高校生インターンシップ」「就職フェア」、連盟の求人サイト「保育のなかま」の整備、活用など、ひとつひとつの活動で、多くの学生さんや潜在保育士の皆さんに保育士の魅力をお伝えできるよう、発信していきたいと思います。

就任して間もないのですが、これまで、それぞれの園の仕事をされながら連盟の理事として様々な活動をされてこられた諸先輩方、事務局の方々のご尽力を感じさせていただき、連盟組織の一員として心から感謝と敬意を表します。

これから2年間の活動で、連盟会員の皆様のお役に立てるよう、精いっぱい頑張ってまいります。皆さま方のお力添えをよろしくお願い致します。

## これからの教育・保育のために 予算対策委員長 園田 孝信

この度、令和 6 年度・7 年度予算対策委員長を拝命いたしました、御幸こばと保育園の園田孝信です。前期の立田山野外保育センターの委員長に引き続き、連盟理事のお仕事に携わらせていただきます。前期は立田山野外保育センターの運営委員を 6 年務めてからの委員長ということもあり、緊張の中にも少しリラックスしながら仕事のできた 2 年間でした。今回、予算対策委員長の役を受け、前委員長の硯川副理事長、前副委員長の藤川書記と連絡を密に取りながら、仕事を教えていただいている最中です。



さて、令和 6 年度は大きな動きとして「こども誰でも通園制度(仮称)」が始動する年でもあります。すでに保育幼稚園課より依頼がありました、試行的事業の実施事業者の募集も締め切りました。この制度に関しては、熊本市より実施要領等が示され令和 8 年度の全国での本格実施に向け、令和 6 年 7 月 1 日より事業開始となります。まだまだ不透明な部分もありますが、会員の皆様の意見を聞きながら行政と意見交換を行ってまいります。その他、深刻な保育士不足や制度の問題など皆様の意見を集約し、そして協力をいただきながら 2 年間努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



## 自分を信じて・・・ 園長委員長 石川 ゆか

爽やかな風が園庭を包み、青々とした葉を揺らしています。私事ではありますが…ネットのない大学時代を過ごした私にとって、PC を持ったかと思ったら携帯にすべての情報が入ってしまう今、若い私が最先端のツールを手にしていたらどうなっていたらだろうか？ それを使ったとして満足していただろうか？ などと考えながら、先日お話を頂いた『ChatGPT』を検索してみました。目まぐるしく進歩する『AI』に必要性を感じはするものの、主はあくまでも自分。『AI』に頼りすぎず『便利なツール』として使い分け、積み上げてきた知識や経験を通して、どんな状況でも自分を信じよう…と、そっと携帯を置き、私は進化の一步を踏み出す事なく一日を終えました。



前年度より女性部で会計を預かり、研修や活動を通して、子ども達のかげがえのない成長の場に寄り添う保育士が、生き生きと笑顔で日々過ごせるよう、ブロックの枠を超え役員の方々と活動を通して貴重な経験をさせて頂いています。今年度より、園長委員会・女性部と兼任させて頂く機会に感謝を感じながら、微力な私ではございますが、現代の子ども達を取り巻く課題を一つ一つ絞り、各ブロック長の方々と連携を図り定例園長会へと繋がるよう、自分を信じて一步一步あゆみを進めて参りたいと思います。

## 必要な調査と魅力の発信を 調査広報委員長 兼 書記担当理事 今村 弘之

令和6・7年度の調査広報委員長を拝命いたしましたみのり保育園今村弘之と申します。調査広報委員長として2期目となります。令和4年度にスタートしました調査活動についても会員の皆さまのご協力のおかげで、Google フォームによる調査活動を他委員会との協力のもと進めていくことができました。調査活動で収集した意見や要望等が他委員会の活動の支えとなり、会員の皆様の力になれば嬉しく思います。連盟活動のお役に立てるように微力ながら調査活動をしていきたいと思っております。



広報活動におきましては、市保連だより、アンダンテ、HP 更新の業務となります。市保連だよりでは、会員の皆さまの興味、関心をしっかりと記事にできるように、ニーズの調査、見ていただける誌面の内容検討、発信方法等を委員会で話し合い、より良い内容となるように進めていきたいと思っています。

若輩者ではありますが、令和6・7年度任期中で沢山のことを学ばせていただこうと思っておりますので、ご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。



## 研修委員長就任にあたって 研修委員長 佐土原 仁美

令和6・7年度の理事・研修委員長を拝命いたしましたえのみこども園の佐土原仁美です。自身が2期目の理事を引き受けた事ですが、研修委員長という役を引き継ぐことに驚きと不安が入り混じっております。ただ務めさせていただくからには、歴代委員長の功績を汚すことのないよう全力を尽くしてまいります。



昨今、保育制度や社会情勢が日々変化し続ける中で、管理者そして保育者として私達は更なる質向上のため学び続けなければなりません。日々の多忙な業務の中でも多くの方にご参加いただき実りあるものにしていただくために、魅力を感じられるような内容や開催方法を適宜検討しながら、副委員長である塚本理事そして経験豊富な委員の方々と手を取り合って有意義な活動となるように努めていきたいと思っております。

これからの2年間は会員の皆様の学びのお手伝いのみならず、自身の向上へとつなげていくための大切な時間だと思っておりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

## 主体的に学びたい研修を 研修副委員長 塚本 あゆみ

この度、令和 6 年・7 年度の理事として研修副委員長を拝命いたしました、ひむきこどもえんの塚本と申します。園長として9年目に入り、連盟へ貢献できる良い機会をいただきました。私自身まだまだ力不足ですので、研修委員長の佐土原先生や多くの園長先生方のご指導を仰ぎながら、皆様のお役に立てるよう努めてまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。



さて、連盟の研修事業は、多くの個人会員をはじめ、保育士会、給食部会、県や市の研修部会とつながり、連盟の柱となっています。研修内容の充実は、それぞれの園の教育・保育の質の向上、個人の学びの深まりと自信に大きく関わっていると感じます。研修形態は対面、オンライン、ハイブリッド式と様々に変容しています。研修内容も教育・保育・食育に限定せず、それ以外の分野にもテーマを広げ、皆さんが仕事・プライベート・学びの三立ができ、自身の未来へとつなげていけるような研修を考えていきます。私自身も2年間、さまざまな学びができることを楽しみにしています。



## 楽しみながら精一杯頑張ります！

立田山野外保育センター運営員会 運営委員長 山崎 雄三

令和 6 年度・7 年度の理事として承認していただきました、幼保連携型認定こども園 五丁こども園 の山崎雄三です。また、併せて立田山野外センター運営委員長としても任に就くこととなりました。2 年間よろしくお願いいたします。



五丁こども園は、公立園の民間委託として平成 27 年に開園しました。フードパルのすぐ近くで、蛸や沢蟹が園庭に遊びに来る自然豊かな場所にあります。

私自身は、令和 4 年度から園長となり、右も左も分らぬまま、これまで諸先輩方のアドバイスを頼りながら何とかやってまいりました。様々なタイミングが重なり、昨年度、何度か理事会にも参加させていただく中で、組織として子ども達が過ごす環境・職員処遇をより良くしていこうと取り組まれている理事の方々の真摯な姿を見させて頂いたことで、逆に「自分に出来るのだろうか？」と不安に苛まれております。

これまでの先輩方の取り組みや想いをしっかりと受け継ぎながら、今年度、延べ利用者数が30万人に達する見込みの雑草の森を、より多くの方に知ってもらい、利用してもらい、たくさんの思い出を作ってもらえるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。